



藤川紙業久保氏と丸升増田本店三塚氏

習で三クラス八三人に、ハガキ作りを通して紙に親しみリサイクルを身近なものとする内容とした。紙のリサイクルクイズやプロジェクトで紙の説明を行い、古紙について学んだ。紙す

リサイクル啓発に小学校で出前授業

古紙C道地区委・道直納協組青年部

(北海道通信) 古紙再生促進センター北海道地区委員会と北海道製紙原料直納商業組合青年部は先ごろ、リサイクル啓発活動の一環として札幌市立山の手小学校で「紙すき授業」を行った。



キットを利用し授業

五年生総合学習で三クラス八三人に、ハガキ作りを通して紙に親しみリサイクルを身近なものとする内容とした。紙のリサイクルクイズやプロジェクトで紙の説明を行い、古紙について学んだ。紙すき体験は配布した学習テキスト「葉しく学ぼう紙のリサイクル」に沿って実施した。



紙漉き体験

マテック東原正憲氏の挨拶のあと、藤川紙業久保明之氏が講師となり洗剤の箱はなぜ紙に戻せないのか、レシーホの紙は紙に戻せないなど禁忌品について説明した。製紙原料としての古紙利用率や日本と世界の紙・板紙の需要量、さらに国民一人あたりの消費量などの講義を行った。木一本からのくらの紙がつくれるのか、紙を作るのに水はどのくらい使うか、紙は何回リサイクルできるかなど学習キットを使用したクイズを行い、質疑応答など楽しく進んだ。紙すき体験で溶解したパルプから紙すきへ、そして絞りと乾燥と工程が進むにつれ変化していく様子に興味を示しながらの授業となった。

小学校は工場見学などに行くことはあっても、出前講座は少なく歓迎されており、今年で一九回目となった。この「環境学習」に協力しているのはマテック、王子山室古紙センター、栗原紙材、丸升増田本店、藤川紙業、北海紙管、北昭興業、日本製紙木材、永大紙業など。北海道直納商組は「地球環境保全の面から、循環型社会を築くために紙のリサイクル推進が重要」と、古紙の回収と古紙を使った紙製品の利用促進を各方面に働きかけている。

誰かのひらめきが、他の誰かを幸せにする。



http://www.e-itoman.jp/



定評ある品質本位のトイレットペーパー

マーガレット® ルピナス® 大高製紙株式会社

ISO9001認証取得 四国中央市寒川町 (0896)25-1000(代)

古紙リサイクルの循環型企業を目指して

ISO14001 ISO/IEC27001 認証

三 株式会社 兼子

本社 静岡県静岡市清水区興津中町 9 9 0
電話 (0543)69-1178(代) 〒424-0204
URL <http://www.k-kaneco.com>

日産連新年会は1月8日

(東京通信) 日本印刷産業連合会は一月八日午後四時三十分から、東京・虎ノ門のホテルオークラ本館一階平安の間で新年賀詞交歓会を開催する。

新興エンジンヤ受注好調

(静岡通信) 紙・パルプ機械設計、製作、メンテナンスの新興エンジンヤ(富士市石坂九五、小野秀樹社長)は年末を迎え製紙工場からの受注好調で、濃度調節システムの新設、抄紙機関連工事が控えている。また、年始にかけてドクター装置数台が出荷待ちで引

き合いも多数。このほかフジモトポルコンより事業継承したシリンスタープレスやワーレーキの整備依頼も多い。

竹尾「系統樹の森」大阪展開催

(東京通信) 竹尾はJR梅田駅隣接のグランフロント大阪タワーA・サテライトオフィスキュリオシティで「系統樹の森」展を開催した。昨年見本帖本店で行ったが、これを再編集したもの。人間の中に潜む思考の原型のひとつ「樹」を図形言語「系統樹」として、約八十点の厳選した新旧の系統樹を紹介した。